

一人一台の環境での発表形式

実験結果を 全員で発表

小学校高学年

理科

オクリンク

こんな場面にオススメ!

- ▶ 1人ひとりが主体的に
実験結果を発表できるようにしたい

自分の端末を使って結果を共有することで、全員が発表者になれる方法を考えました。

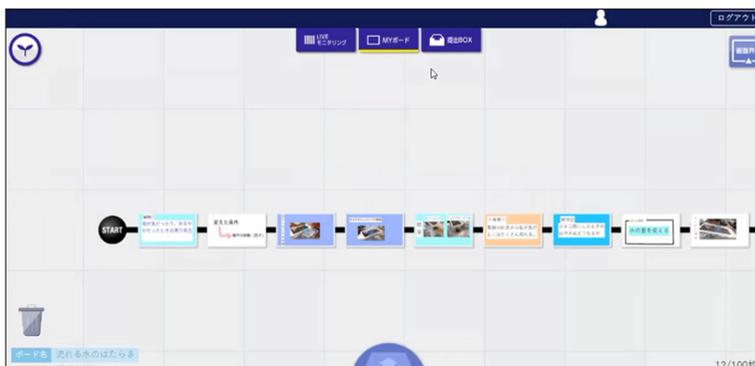
練馬区立大泉第四小学校
鈴木 博之 教諭



活用方法

教室を回り 各班の発表を 聞きに行く

a 発表用のカード



- 児童は、実験の動画を貼ったり結果を書いたりしたカードをつなげたものを、自分のボード上に用意しておきます。(a)
- 4人グループのうち、まず2人が作成したカードを使いながら各々で発表します。残りの2人は他のグループの発表者のプレゼンを聞いて回ります。(b)
- 発表者と聞き手を交代し、もう一度同じ活動を行います。

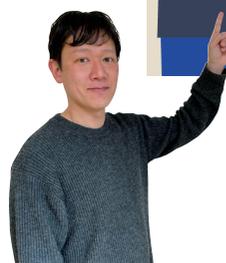
b 教室の様子



全員が発表者になることで、主体的に授業に取り組めるようになりました。



詳しい
使い方は
WEBで
チェック!



教室内の全員が活発に活動する